

はじめに

これからのSCMを担う物流部門は、幅広い知識と業界の特性、さらには社内各部門はもちろん、協力会社、荷主様(お客様)といった多くの関係会社に対する調整能力が求められます。また、環境の変化に応じ、常により良い方法、手段を検討していく継続的な物流改善の探究心が欠かせない部門でもあります。

国際物流総合研究所が提供する研修

国際物流総合研究所が提供する研修は、幅広く一般的な物流の仕組み・手法を学ぶ講座・研修とは一線を画します。これからの物流を担う人材(入社・配属3-5年)を対象に、基本となるSCMの知識となる座学と、業界に特化した具体的なテーマについて同業他社同部門、もしくは近接・関連する業務の他社人財とグループを組み、あるべき姿を議論し、一つの答えを導き出す独自メソッドを提供いたします。

特徴

- ・ 業界特性や課題を踏まえた業界特化型の研修テーマ
- ・ 独自メソッドで同じもしくは近い業務の他社人財と肩を並べて議論するグループワーク
- ・ 参加各社のメンター(引率者)からの講評
- ・ 参加者企業の上長に対し、参加者の個人評価を提供

2日間

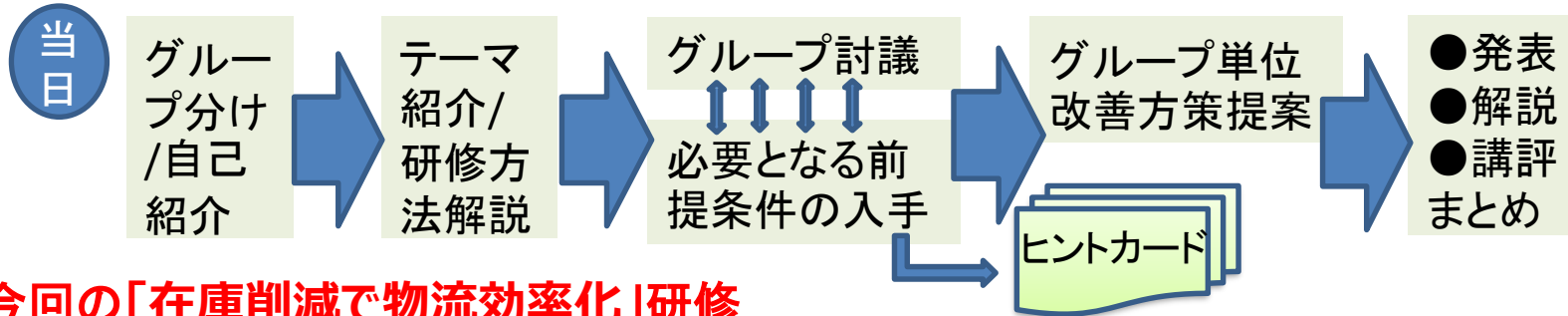
1日目(前半)

1日目(後半)と2日目

講義 + グループワーク + 発表・講評

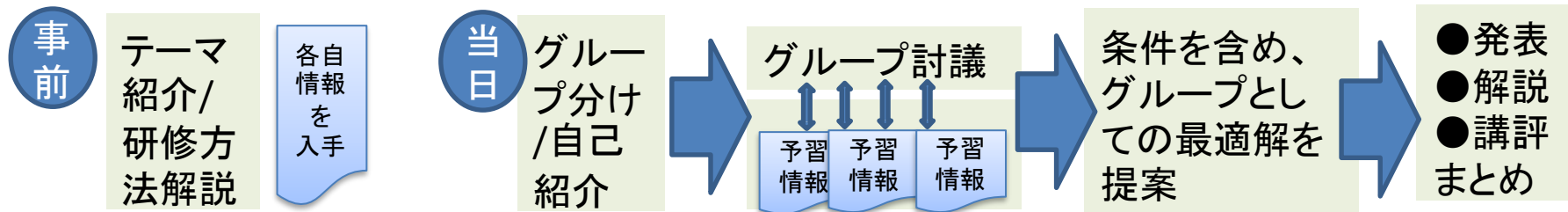
<独自メソッドによるグループワーク>

①ケースメソッド 方式(当日シミュレーション実演型)



今回の「在庫削減で物流効率化」研修

②道場方式(事前予習情報持ち込み型)



各社で物流やり方、考え方の違いに驚いた。その中でも他社に比べてコストに対する意識が不足していると感じた。

特にA社の手法が参考になった。社内でも可能か早速検証したい。

思ったより、同じような悩みを抱えていると感じた。

自分の現状の立ち位置が客観的にイメージできた。

自分の知識不足を痛感した。特にもっと品質について学ぶ必要性を感じた。

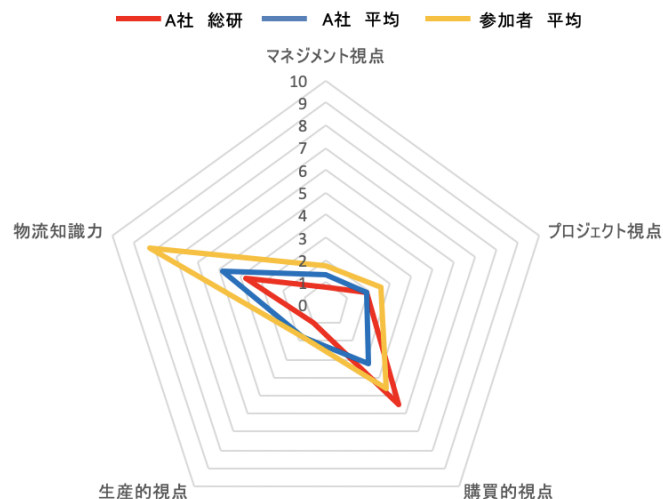
これまで荷受け側に対する配慮が足りていなかった。

受講生のフィードバックで最も多いのが「同業他社の方と初めて議論し、非常にたくさんの気づきと刺激を受けた」という回答。感じ方、気づきの内容はそれぞれだが、年代が近く、日々似通った業務に取り組む同業他社との議論は、大きな成長の糧として評価をいただいている。

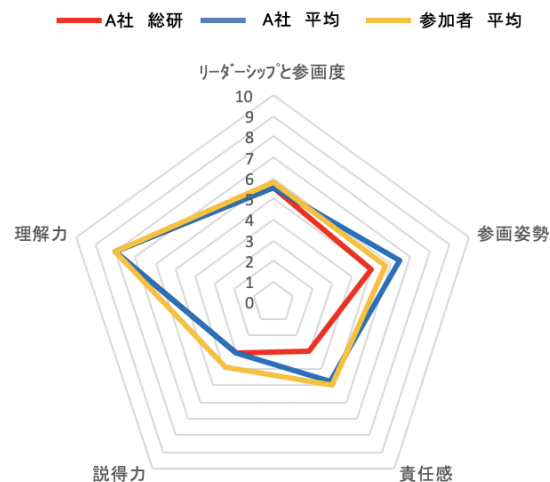
26才 2018年入社



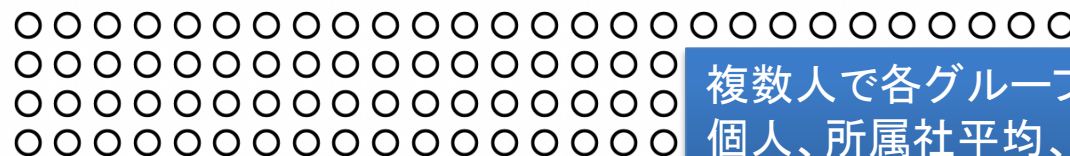
技術的視点評価



行動的視点評価



<コメント>



複数人で各グループ部屋を観察し、参加者を評価。
個人、所属社平均、全参加者平均でレーダー
チャートにまとめて提供します。

他社交流研修会：「在庫削減で物流効率化」

1. 研修の目的

本研修は、在庫管理（幅広い分野に跨り、財務指標の改善に効果の高い）の効率化に向けた考え方及び活動について、具体的なケーススタディをもとに、グループ討議形式で実践的に学ぶ場とします。座学による知識の習得だけでなく、他者との意見交換や多面的な視点を通じて、分析力・対策立案力の強化を図ります。

2. 研修対象者

メーカーにて経験3～10年目程度の生産・物流管理担当者（生産技術等、関連部門含む）、構内物流に関連する物流会社

3. 研修概要

- 日程：2日間（連続）9月10日（木）－11日（金）
- 形式：集合型・グループ討議中心
- 人数：15～20名程度
- 料金：研究会メンバー・企業限定価格 75,000円／人（税抜） 一般受講 98,000円／人
※旅費・宿泊費等は含みませんが、初日夜の懇親会費用のみ（近隣の居酒屋を予定）含みます。
- 事前準備：不要（前提条件提示のタイミングで事前課題を出す場合があります）

4. 研修の進め方

本研修では、用意されたテーマ・事例に従い、在庫量・納入／搬出タイミング等をもとに、在庫量を削減をし、もって構内外のエリア・スペースの効率化を図ることを目指す。

具体的には、前提条件となる工程・部品・完成品を事務局から研修会の1ヶ月前に提示し、当日必要な情報があれば、模擬部門（①生産管理・購買管理、②生産技術・物流管理）に問い合わせ、得た情報をもとに、改善案を策定及び発表してもらいます。

5. 到達目標

- 安全在庫の削減、及び納入／搬出のばらつきによる在庫増減を管理下に置くことができる
- グループ討議を通じて多角的な視点から問題解決に取り組める
- 現場での事例に即した対策提案を行うスキルを習得する
- 今後、社内横断的な改善活動へ主体的に関与する意識を高める

他社交流研修会「在庫削減で物流効率化」スケジュール

<1日目> 2026年9月10日(木)

集合: 2026年9月10日(木) 10:00

・浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス
Room2

10:00-11:30 在庫管理に関する講義
李先生

11:30-12:30 昼食

12:30-14:00 グループワークの進め方説明

14:00-18:00 グループワーク
※昼食・休憩は各自相談の上任意
※16:30-16:45 リーダーミーティング
＜進捗状況の共有＞

18:00 会場完全撤収

18:15- 20:15 懇親会(受講生+事務局1名)

<2日目> 2026年9月11日(金)

9:00- グループワーク
※昼食・休憩は各自相談の上任意

15:00-17:00 グループ発表×4グループ
・講評／感想(メンター他)
・修了式

17:00 会場完全撤収

日時: 2026年9月10日(木)、9月11日(金)

場所: 浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス Room2
東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル 3階

集合: 2026年9月10日(木) 10:00 現地

【服装】: 特に指定はありません。普段通りの格好で結構です。

【持ち物】

資料作りに用いるノートPC、昼食代、名刺